

社協だより

1.15

2015 No.54

〒876-0844 大分県
佐伯市向島1-1-3
社協会館「ぎすな」
TEL 0972-24-2956
FAX 0972-22-9031

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
E-mail/sashakyo@saiki.tv HP/http://www.sashakyo.or.jp

つなぐ つながる 地域のパワー

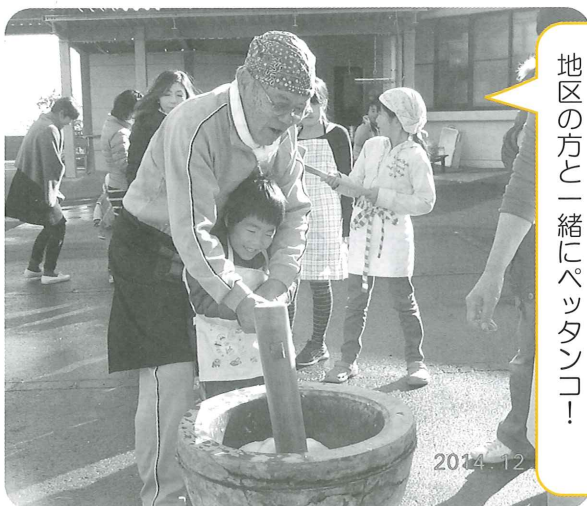


今年も元気いっぱい
がんばります!!

佐伯市社会福祉協議会は、3つの児童館運営を行っています（佐伯・上浦・蒲江）。地域の皆さまに支えられながら、子どもたちは行事を楽しみ、すくすくと成長しています。



蒲江児童館「餅つき大会」
ヨモギ餅の中にあんこを包むのは難しいなあ



上浦児童館「餅つき大会」
地区の方と一緒にペタンコ!



佐伯児童館「避難経路ウォーキング」
城山の坂、みんなで車いすを一生懸命押したよ

新しき年のはじめのご挨拶申し上げます
本年もどうぞよろしく願っています



佐伯市社会福祉協議会

会長 能瀬 義朗

皆様方には、御家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと思います。

佐伯市社会福祉協議会も市民皆様の御指導、御協力により、これまで順調に推移してきました。

しかしながら、当会を取り巻く環境等から今後を見ますと、さらなる役割がもたらされてくると予測されます。

大局的に見れば、私たちが生活する日本はこれから数十年続く人口減少時代の入り口に立ち、大きな転換期を迎えています。人口は2008年の1億2808万人をピークに減少しており、今後さらにそのスピードを速め2040年代後半には一億人を割り込むと予測されています。

その結果、子どもや働き手は減少を続け、六十五歳以上の高齢者割合はさらに高まります。

1人の高齢者を支える現役世代

の数は、1965年の10・8人から現在は2・5人へと減少しており、この状態が続くと2050年代にはほぼ1人で1人の高齢者を支えることになるといわれています。

このような大きな変化は、生活を支える社会の仕組みに計り知れない大打撃を与え、国は増え続ける高齢者にあわせて大盤振る舞いするほどの財政のゆとりはともありません。このように膨らみ続ける社会保障の費用を誰がどう負担していくのか。必要な支援を維持していくためには、今後も皆で考えていく必要があると思われま

す。このような厳しい状況下ではありますが、当会は、基本方針に「みんなを支えあうまちづくりをすすめます」を掲げて、地域福祉の向上・発展に向け、地域福祉の向上・発展に信託に依る活動を今年も精一杯努力していく所存です。

市民皆様方のなお一層の御支援、御協力をお願い申し上げます、新年にあたってのあいさつとします。



子どもたちのまなざしはしんけん!

子どもたちに
元気を
もらってます

おどかす
カメラ
No.09

鶴見地区で活動中

図書ボランティア「夢ポケット」

代表 中村 トモ子さん

発足は昭和54年(35年前)、2名でのスタートでした。鶴見地区センターでクリスマス会やお月見会など子どもたちと交流しながら、読み聞かせを行っていました。しかし、地区の子どもたちは年々減少し、さらにボランティア人数も減少していきました。

そこで、平成18年からは週3回、松浦小学校と吹小学校、松浦幼稚園の3か所で朝の時間(10分程度)を利用し、子どもたちに読み聞かせを行うようになりました。

最初は「子どもたちに本の良さを教えたい」「子どもたちを元気にしたい」という思いから始めた活動でしたが、今は地区内のスーパーなどで子どもたちから声を掛けられ、逆に元気をもらっています。

現在のメンバーは7名。細々と続けてきた活動ですが、先日、厚生労働大臣感謝状をいただきました。これを機に、さらに楽しみながら本を読んでいきたいと思っています。



厚生労働大臣感謝状受賞

- ★現在、夢ポケットメンバー募集中。
- ★問い合わせは、社協鶴見支部
電話 33-1310まで

開催

第5回 佐伯市社会福祉大会

佐伯市の福祉意識の高揚と地域福祉の推進を目的に
第5回佐伯市社会福祉大会を開催します。

と き：平成27年2月4日(水)

と ころ：佐伯市「和楽」1階 大研修室

内 容：式典・表彰・寸劇・講演

演題 「笑顔で暮らす人生100年プラン
～そなえあれば、ひと安心～」

講師 いちのせ かつみ氏

市野瀬トータルコンサルタント代表・株式会社 笑 代表取締役

問い合わせ 佐伯市社会福祉協議会 ☎24-2956

生活福祉資金(教育支援資金) のお知らせ

社会福祉協議会では進学・在学にかかる経費への貸付制度を取り扱っています。

この制度は低所得世帯・生活保護世帯の方の高等学校以上の修学・入学に際して必要な費用を対象にしています。ただし、日本学生支援機構、大分県奨学会、母子福祉資金等の公的資金が優先となります。

詳しくはお近くの佐伯市社会福祉協議会各支部までお問い合わせください。

資金の種類	教育支援費	就学支度費
貸付限度額	高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	500,000円以内
交付方法	分割交付(6ヶ月単位)	一括交付
据置期間	卒業後6ヶ月以内	卒業後6ヶ月以内
貸付利率	無利子	無利子
償還期間	20年以内 (貸付額で異なります)	20年以内(貸付額で異なります)
使 途 目 的	授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費、下宿・アパート代(食費は除く)	入学金、制服、靴、鞆、体育着、教科書参考書等入学時に一括購入するもの、下宿の敷金等

投稿募集

感動物語、かわいい物語、うれしい物語、大笑いする物語、悲しい物語など、身のまわりで起きた出来事を聞かせてください。

「大きな市の小さな物語」

おハガキ、封書、メール何でもOK
(住所・氏名・TELをお忘れなく)

プレゼント



【宛先】〒876-0844 佐伯市向島1丁目1番3号
佐伯市社会福祉協議会内 広報係
TEL:22-2150 Eメール sashakyo@saiki.tv

【募集期限】 2月19日必着

【応募作品について】 厳正なる審査のうえ社協だより3月15日号に掲載予定です。尚、採用された方には佐伯市社協イメージキャラクター「ひとしずくちゃん」のエコバッグをプレゼント。

災害ボランティアセンター 設置・運営訓練

大規模
災害に
備えて

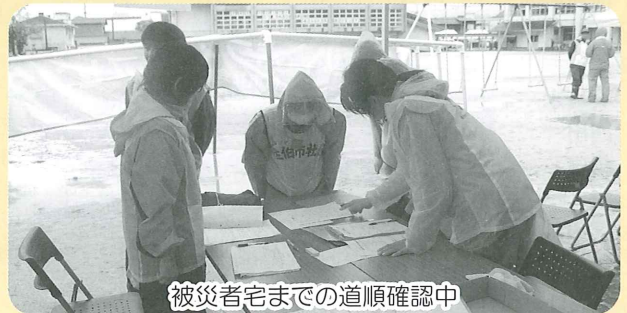
11月9日(日)佐伯小学校グラウンドにて、
災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました。
ボランティアさんが参加し、雨の中の訓練となりました。

～災害ボランティアセンターとは～

ひとたび災害が発生すると、地元をはじめ全国各地から
支援活動を希望するボランティアがやってきます。
社会福祉協議会が設置・運営する災害ボランティアセン
ターは、被災者の声や要望をとらえ、ボランティアが現
地での活動をスムーズに行えるよう調整を行います。



電話対応訓練



被災者宅までの道順確認中

ありがとう

弥生宇藤木の 新納一二さんより 手づくりのしめ縄をいただきました。

社協本部・弥生デイサービス・弥生生活支援
ハウス・まごころ事務所に
飾り、新年を迎えること
ができました。

足は少し不自由になっ
たが、まだまだ手は大
丈夫。できることを続け
ていきたい。



香典返し

(住所)	(寄付者)	(故人)
【佐伯】		
常盤西町	大地 智様	美幸様
狩生	石川 裕次様	安子様
坂の浦	渡邊 充喜様	スギ子様
海崎	上田 秀明様	三喜春様
坂の浦	福島 勝信様	悦様
鶴岡町	広瀬 亨様	精一郎様
青山	後藤イソ工様	留吉様
青山	大良 久司様	クニエ様
鶴望	松木富美江様	貴喜様
青山	後藤 一吉様	藤市様
中村北町	笠村 健成様	幸男様
脇区	河野 時久様	都子様
匠南区	田嶋 京子様	貞生様
長島町	矢野 直喜様	實様
長島町	中川 善博様	道子様
古江区	榎 雅喜様	夕カ子様
市福所	清松 徹様	フミ様
下城区	岩田 壽子様	俊彦様
【上浦】		
最勝海浦	山本 和子様	俊夫様
浅海井浦	松田 義隆様	博子様
津井浦	横濱 忠茂様	苗子様
浅海井浦	中谷 政江様	孝様
【弥生】		
床木	一瀬 敏公様	セツ様
大坂本	伊賀 弘文様	源治様
門田	入江 崇様	源八郎様
細田	矢野 貴様	美佐子様
床木	岩崎 誠様	弘様
門田	梅田 陸野様	富千代様
井崎	高橋 伸子様	香一郎様
平井	吉岡 正様	虎幸様
【本匠】		
宇津々	川津 崇志様	元相様
波寄	高橋 恒治様	リヨ子様

(住所)	(寄付者)	(故人)
井ノ上	橋本 寛之様	義様
【宇目】		
河内	佐保 光代様	正二様
小野市	田北 慶二様	光様
塩見園	加藤 公秀様	實様
小野市	小間 象三様	芳郎様
千束	矢野 裕彦様	玉江様
重岡	上村 徳幸様	琢馬様
重岡	矢野雄一郎様	久子様
【直川】		
横川	森竹トトセ様	徳雄様
上直見	山口 春信様	友義様
【鶴見】		
有明浦	野村 治様	ヒサ工様
【米水津】		
浦代浦	宮城源二郎様	たかね様
浦代浦	高原 留徳様	大濱和子様
色利浦	奥村 朝乃様	善六様
宮野浦	清水 武治様	ヨシ様
【蒲江】		
竹野浦河内	小野 紘様	史敬様
畑野浦	神田 春子様	幸春様
蒲江浦	鳥生 實様	多恵子様
森崎浦	渡辺 正様	シズ工様

一般寄付

中村東町	カトリック佐伯幼稚園	父母の会様
仁田原	小田木 智通様	
鶴岡町	カラオケ健唱会	代表 岩崎 徹様
中の島	河野 詔二様	
鶴岡町	カラオケステージ	さくら様

物品寄付

女島区	佐伯更生保護女性会様
	社明ライフビスケット11箱

寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。
紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。

(受付期間：平成26年10月25日から平成26年12月19日)

シニア婚活支援事業 募集

「いくつになってもいきいきと！
茶飲みとぎになろう〜え!!」
いらっしゃ〜い!



まるまる・・・こねこね・・・

一緒に陶芸を楽しんでみませんか。
自分で作ったものは、どんな形でも、
愛着がわきます☆

日時：平成27年2月12日(木) 13時30分～16時

場所：社協会館「きずな」

参加料：500円(材料代)

申込期限：平成27年2月4日(水)

参加対象者：市内にお住まいの概ね55才から75才までの
単身男女

申込み・問い合わせ：佐伯市社協 Tel 22-2150 担当 大石

無料 民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等々、内容は問いません。
担当民生委員が無料で相談に応じます。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
佐伯	2/10(火)	13:30~16:00	社協会館「きずな」
	3/ 4(水)		
蒲江	2/18(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館
	3/18(水)		

無料 弁護士の法律相談

要予約

弁護士による無料法律相談会を開催します。
時間の関係上、相談人数に制限がありますので予約制となります。

日付	時間	弁護士	会場
2/ 5(木)	13:30~15:30	三井嘉雄	蒲江地区公民館
2/19(木)	13:30~16:00	渡辺法律事務所	社協会館「きずな」
3/19(木)	13:30~16:00	西山 巖	

■問い合わせ：社協会館「きずな」(TEL23-7450 担当/渡辺)
蒲江地区公民館 (TEL42-0154 担当/河野)

編集後記

11月号のお出かけカメラに出られたご夫婦より
お礼の言葉をいただきました。
社協だより掲載後、家のほうへ50件近くの電話
があり、なかには数十年ぶりに訪ねてこられた方も
いたそうで、とてもうれしかったとのこと。
これからも、人と人をつなぐ社協であり続けたい
と感じた出来事でした。 おおいし